

下平川幼稚園は、昭和28年にPTA立幼稚園としてスタート。その年の12月に奄美群島は日本へ復帰し、県当局へ公立幼稚園としての許可を申請するも、幼稚園を小学校に付設することも、その教室や校庭を使用すること、を許さないとの通達があるなど、困難な状況にありました。しかし、当時の関係者の協力で、41年に町立へき地保育所となり、46年には現在の下平川幼稚園へと改称されました。

同園は創設から64年、これまでに949名の卒園児を送り出しました。



閉園式に出席した関係者全員での集合写真



昭和33年の卒業写真



閉園式での園児と保護者たちのお遊技

園 所
幼稚園 保育所
名 川 保 育 所
下 平 川 保 育 所
知 下 知 下

閉園



第1回の卒園児たち（昭和36年）



閉園式での園児たちのお遊技



最後の卒園児たち

知名保育所は、沖永良部台風後に建設が始まり、昭和55年4月に開園しました。町内では、田皆保育所に続き2番目の開園となった同保育所は、天城町の保育所を参考に設計されたとのこと、園舎や園庭も広く造られました。開園した当初の園庭には石が多く、現在の形になるまでには大変な苦労があったようです。また当時は、共働きの家庭が増えてきた頃で、約120名ほどの園児が入所。創立から37年の間に777名の卒園児を送り出しました。

今後はさまざまな用途に利用される予定です。